

日本の宗教の平和的な共存

The Peaceful Coexistence of Religions in Japan

ナナワティ・アマル Amal Nanavati

82-372: Advanced Japanese II

はじめに :

日本の人口が1億程度だが、日本の信者が2億いる。日本の文化庁の統計によると、大部分の日本人が神道も仏教も信じているようだ。どうしてだろうか。日本には神道と仏教がどんな関係があって、どうして平和的に共存できるのか。僕はインド系なので、インドによく宗教的な暴力がある。だから、どうやって日本の宗教間が平和的に共存できるのを知りたい。おそらくインドが日本から学んで、もっと平和的になることができるだろうと思う。僕の分析によると、日本の昔の信仰に様々な神があったし、神道では儀式が大切だが仏教では道徳が大切だし、神道の祭りの中心は現世だが仏教の習慣の中心は来世だから、神道と仏教が平和的に共存できるだろうと思う。

神道と仏教の分析 :

A. 神道と仏教はどうやって日本に渡来したのか。

神道は日本の様々な土着の民族信仰に由来した。その民族信仰の中心は、動植物、火山、川などに人間を超えた力があるという信仰だった。各地の祭りや神様が異なっていたので、現在の神道には開祖や経典がなく、一つだけの団体もない。

6世紀に仏教が朝鮮半島から日本に伝えられた。その時、日本には権力闘争があった。有力な蘇我氏が仏教を支援した。なぜなら、蘇我氏は仏教の道義は日本の文化と社会を豊かにできると思ったそう。張り合っている物部氏が日本の土着信仰を好んで、外国影響に反対した。最後に蘇我氏の勢力に上昇したので、仏教がだんだん日本に広まった。寺院も神社も日本全国に共存し始めて、7世紀に聖徳太子は仏教を国教にした。

B. 神道と仏教の特徴は何か。

神道の特徴は「神」という観念だ。「神」というのは魂に似て、自然にも先祖にもいる。神は八百万いると言われており、時々新しい神様も生まれるそう。その上、神道では現世の方が、来世や前世より大切だ。最後に、神道には清浄が大切で、清浄だったら神の近くなると言われている。

仏教の特徴は五悪と八正道だ。五悪は苦悩の原因だと言われている。その五つの悪い点は嫉妬、強欲、無知、傲慢、横着だ。五悪をしないように、八正道が大切だ。仏教伝道協会によると、八正道は「正しいものの見方、正しいものの考え方、正しいことば、正しい行い、正しい生活、正しい努力、正しい念い、正しい心の統一」だ。仏教の主義によって、五悪をしないで、八正道をしたら、解脱できる。上のことから、仏教には道徳が大切そうだ。

C. 神道と仏教は文化にどんな影響があつて、日本人はいつ神道の習慣をして、いつ仏教のをするのか。

神道が文化に影響したのは神道の習慣と祭りだ。例えば、多数の日本人はお正月に初詣に神社へ行って、新年の無事と幸せを祈る。そして、神道にはお祓いも大事なので、お祓いが中心となる儀式も人気だ。例えば、昔々、人形には穢れや罪があると信じていたので、毎年雛祭りに、家の人形で飾ってから、その人形が川や海に流して、家を祓った。初詣も雛祭りも文化になって、神道を信じても、信じなくても日本人もが参加するそうだ。

仏教の一番人気のある行事はお盆だ。昔々、お盆の時に来世で苦悩している先祖を救うために祈った。今は苦悩している先祖だけじゃなくて、皆先祖の平安を祈って、供養を行う祭りだ。そして、仏教の葬式も一般的だ。調査によると、日本人の9割以上は仏教の葬式を行う。仏教の葬式で、まず通夜がある。その後、火葬をして、法要を行う。だから、神道と仏教が文化に違う影響がある。日本に住んだ大槻さんによると、「一般的に死んだ時は仏教の習慣をして、嬉しい時は神道のをする」と言った。

D. 日本の宗教について日本人の意見は何か。

神道と仏教の平和的な共存についてもっと調べるために、日本人を三人面接した。日本の宗教の共存について聞いてから、みんなの答えが違った。莫さんと大槻さんは歴史からだと答えて。大槻さんによると、仏教が日本に伝えられてから神道と溶け込んだので、共存できる。それに対して、溝部さんによると、共存の理由は神道に由来した考え方だと言った。その考え方は「全部の物事には神がいる」ということだ。そして、普通の日本人の人生には宗教がどのくらい大事なのかという質問を答えて、大槻さんは「日本人はあまり意識していないけど、宗教的な考え方が多い。例えば、食べる前にいただきますと言う習慣が多分宗教に由来した。」それに対して、溝部さんは「そんなに大事じゃない」と答えて、「日本には過激な宗教者が全然なくて、何を信じてもいいという考えがある」と言った。最後に、莫さんによると、「一般的に、宗教より周りの人の方が日本人の行動に影響する。例えば、自転車の静寂とか、日本の社会の清らかなどことが周りの人の影響だ。」だから、歴史が日本の宗教の平和的な共存の一番主な理由でも、面接によると日本人の性格も大事そうだ。

E. インドの宗教間の関係は日本の宗教間の関係に似ているのか。

インドには日本のように土着信仰は多神教だが、日本と違って少数の宗教がよく平和的に共存しない。どうしてだろうか。まず、イスラムがインドに平和的に伝えられなかった。7世紀に初めて、様々なイスラムを信じている帝国の陸軍が北インドを襲来して、ヒンズーのお寺を崩した。だから、昔々緊張があって、ヒンズーとイスラムがあまり合わなかった。第二の理由はインドとパキスタンの区所だ。区所の時、多くのヒンズ

一教徒もイスラム教徒も引越させて、宗教的な暴動がたくさんあった。だから、現在インドにはヒンズー教徒とイスラム教徒の間に緊張がある。最後の理由は、インドには過激な信仰者もいることだ。

おわりに：

日本の宗教の平和的な共存の一番主な理由は歴史だ。神道が日本の土着信仰なので、仏教が伝えられた時神道と仏教が溶け込んだ。第二の理由は神道では儀式が主なんだけど、仏教では道徳が大事だ。第三の理由は神道と仏教が普通の日本人の生活に違う役目がある。神道の習慣は現世を祝うが、仏教の習慣は来世が中心となる。最後の理由は日本人の性格だ。一般的に、日本人は宗教的なことを意識しなくて、あまり過激な信仰者じゃなくて、大抵周りの人を迷惑しないようにする。だから、宗教的な暴力があまりない。

インドが日本から学んで、もっと平和的になることができるか。日本に平和的な共存の一番主な理由は歴史だ。インドに宗教間の緊張の理由は歴史だ。もちろん、歴史を変えない。だが、インドはいつもこのようじゃなかった。例えば、母の経験によると、高校の時、母の友達もヒンズー教もイスラム教も信じて、いつもお互いの家へ行って、ヒンズー教の習慣もイスラム教の習慣も祝った。だから、インド人が日本人から学べると思う。まず、最近のニュースによると、インドには過激な宗教者がいて、その人は自分の宗教だけが正しい宗教だと思うそうだ。インド人は日本人のように「何を信じてもいい」という考え方をもてば、もっと平和的になるだろう。そして、インド人は日本人のように、宗教が主なことじゃないと思えば、インドに違う宗教が共存できると思う。疑

いなく、日本には違う宗教が共存できて、全部の他の国が日本を手本すれば多分世界全体がもっと平和になるだろう。

参考文献：

- 梅田, 善美。「神道とは」。神道国際学会。ウェブサイト。2015年3月10日。
http://www.shinto.org/wordjp/?page_id=2
- 「日本の仏教」。仏教ダイジェスト。光識寺、2014年1月28日。
 ウェブサイト。15年3月10日。<http://www.koushikiji.com/shiki04.html>
- 「神道について」。立錡鹿島神社。2006年12月26日。ウェブサイト。
 2015年3月11日。<http://www.tatehoko.com/pages/sintou.html>
- 「神道の特徴と思想」。神道。2014年10月21日。ウェブサイト。
 2015年3月11日。<http://www.shintoism.jp/shinto2.html>
- 「仏教に学ぶ生き方人生について」。公益財団法人仏教伝道協会。2013年。
 ウェブサイト。2015年3月11日。<http://www.bdk.or.jp/buddhism/life.html>
- 「仏教に学ぶ生き方信仰について」。公益財団法人仏教伝道協会。2013年。
 ウェブサイト。2015年3月11日。<http://www.bdk.or.jp/buddhism/faith.html>
- 「年中行事と神社」。神道青年全国協議会。ウェブサイト。2015年3月12日。
<http://www.shinseikyo.net/mame02.html>
- 「仏教の葬儀」。KAZUMARU。2004年3月24日。ウェブサイト。
 2015年3月12日。<http://www.kazumura.co.jp/catalog/bukyo00.htm>
- Engineer, Ashghar A. "ISLAM AND MUSLIMS IN INDIA- PROBLEMS OF IDENTITY AND EXISTENCE."
 Dr Asghar Ali Engineer's Articles. Rutgers University, 15 Apr. 2001. Web. 04 Apr. 2015.
 <<http://andromeda.rutgers.edu/~rtavakol/engineer/muslims.htm>>.
- Joshi, Rajesh. "The Hindu Hardline RSS Who See Modi as Their Own." BBC News. BBC, 22 Oct. 2014. Web.
 06 Apr. 2015. <<http://www.bbc.com/news/world-asia-india-29593336>>.
- "Part I: A Brief History of Buddhism in Japan." A Guide to Japanese Buddhism. Japan Buddhist Federation, 2004.
 Web. 03 Apr. 2015. <http://www.buddhanet.net/nippon/nippon_partI.html>.
- Tsusin, Gudouan. 「お盆・盂蘭盆会」。仏教の一口話。2015年1月31日。
 ウェブサイト。2015年3月12日。
<http://www.h6.dion.ne.jp/~dharma/gyouji/bon.htm>